



平成19年4月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成19年 3月15日

上場会社名 株式会社飯田産業 (コード番号 8880 東証第一部)

(URL <http://www.iidasangyo.co.jp>)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 兼井 雅史
問合せ先責任者 役職名 取締役執行役員財務部長 氏名 石丸 郁子 TEL (0422) 36-8848

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しております。
その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
連結(新規) 1社 (除外) 1社 持分法(新規) 1社 (除外) 1社

2. 平成19年4月期第3四半期業績の概況 (平成18年5月1日～平成19年1月31日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年4月期第3四半期	72,540	4.9	4,480	2.1	4,057	1.0	2,355	7.6
18年4月期第3四半期	69,174	13.8	4,390	△11.6	4,018	△13.2	2,187	△16.3
(参考) 18年4月期	108,519		7,990		7,414		4,075	

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年4月期第3四半期	75	11	—	—
18年4月期第3四半期	69	77	—	—
(参考) 18年4月期	129	98	—	—

(注) 売上高・営業利益・経常利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率であります。

「経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等」

当第3四半期における経済環境は、テロの不安などの国際レベルの不安要素も依然として解消されない状況ではありましたが、企業の設備投資と個人消費の国内需要が増加するとともに、外需も引き続き好調に推移し、株価も堅調に推移するなど、金利上昇の懸念があるものの、おおむね成長基調にありました。

このような環境の下、木材・石油などの原材料の原価が上昇する傾向にありながらも、企業努力によりコストアップを抑えるべく努めてまいりましたが、当社グループの主要な事業である土地付分譲住宅においては、競争の激化もあり、土地の仕入価格の上昇分を一部において販売価格に転嫁できない状況でした。

この結果、当第3四半期の売上高は、72,540百万円、経常利益は4,057百万円、四半期純利益は2,355百万円となりました。

このような状況を脱却するために、土地付分譲住宅においては、良質で安価な用地取得の徹底、工事原価の更なる圧縮・見直し等によるコストダウンの徹底、資金回転率の更なる向上、販売組織の見直し・営業社員の育成や販売ルート開拓による販売体制の強化など他社差別化戦略をより一層強化してまいります。

なお、売上高については、引渡基準により計上しており、その引渡は移動期である第4四半期に集中する特徴を有しております。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
19年4月期第3四半期	100,921	31,172	30.8	994 15
18年4月期第3四半期	92,100	28,161	31.2	898 13
(参考) 18年4月期	100,693	30,076	29.9	959 21

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期 末 残 高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年4月期第3四半期	△13,299	200	3,283	7,216
18年4月期第3四半期	△16,798	△3,783	13,497	10,450
(参考) 18年4月期	△14,132	△3,807	17,427	17,031

「財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等」

当第3四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比較して228百万円増加し、100,921百万円となりました。これは主にたな卸資産は増加したものの、現金及び預金、有形固定資産が減少したことによるものであります。

また、純資産は、前連結会計年度末と比較して1,096百万円増加し、31,172百万円となりました。これは主に少数株主持分は減少したものの、利益剰余金が増加したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率が前連結会計年度末の29.9%から30.8%となっております。

○添付資料

(要約) 四半期連結貸借対照表、(要約) 四半期連結損益計算書、(要約) 四半期連結株主資本変動計算書、
(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書、
セグメント情報〔事業の種類別セグメント情報〕〔所在地別セグメント情報〕

平成19年4月期の連結業績予想（平成18年5月1日～平成19年4月30日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	122,000	8,700	5,040

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 160円73銭

「業績予想に関する定性的情報等」

本日別途開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、通期業績予想を修正しております。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

[添付資料]

1. (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年4月期 第3四半期末)	前連結会計年度末 (平成18年4月期)	増 減 (△は減)		前年同四半期 (平成18年4月期 第3四半期末)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	9,030	18,869	△9,838	—	12,258
2. 売掛金	9	95	△85	—	119
3. 商業手形	781	1,155	△373	—	979
4. 営業貸付金	757	1,872	△1,115	—	221
5. たな卸資産	69,281	53,999	15,281	—	53,809
6. 繰延税金資産	194	143	50	—	—
7. その他	1,223	1,448	△225	—	1,746
流動資産合計	81,279	77,585	3,693	4.8	69,135
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	8,615	10,842	△2,226	—	10,910
(2) 機械装置及び運搬具	97	87	10	—	91
(3) 土地	7,159	8,627	△1,468	—	8,631
(4) 建設仮勘定	74	122	△47	—	112
(5) その他	1,307	1,207	100	—	1,208
有形固定資産合計	17,254	20,887	△3,632	△17.4	20,954
2. 無形固定資産	284	281	3	1.1	294
3. 投資その他の資産					0
(1) 投資有価証券	1,315	1,192	122	—	1,115
(2) その他	825	782	42	—	638
貸倒引当金	△37	△37	0	—	△37
投資その他の資産合計	2,103	1,938	164	8.5	1,716
固定資産合計	19,642	23,107	△3,464	△15.0	22,964
資産合計	100,921	100,693	228	0.2	92,100
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形、買掛金及び 営業未払金	12,076	13,799	△1,722	—	12,602
2. 短期借入金	41,644	35,948	5,695	—	33,331
3. 1年内償還予定社債	300	300	—	—	300
4. 未払法人税等	59	2,145	△2,086	—	542
5. その他	3,048	1,840	1,207	—	2,245
流動負債合計	57,129	54,034	3,094	5.7	49,022
II 固定負債					
1. 社債	2,400	2,550	△150	—	2,700
2. 長期借入金	9,205	10,698	△1,492	—	9,230
3. 退職給付引当金	344	332	12	—	338
4. 役員退職引当金	634	607	26	—	601
5. 繰延税金負債	—	380	△380	—	—
6. 連結調整勘定	—	257	△257	—	—
7. その他	36	44	△8	—	280
固定負債合計	12,619	14,870	△2,250	△15.1	13,150
負債合計	69,749	68,905	844	1.2	62,172

[添付資料]

科 目	当四半期 (平成19年4月期 第3四半期末)	前連結会計年度末 (平成18年4月期)	増 減 (△は減)		前年同四半期 (平成18年4月期 第3四半期末)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
(純資産の部)					
I 株主資本					
資本金	1,130	—	—	—	—
資本剰余金	872	—	—	—	—
利益剰余金	28,808	—	—	—	—
自己株式	0	—	—	—	—
株主資本合計	30,811	—	—	—	—
II 評価・換算差額等					
その他有価証券評価差額金	186	—	—	—	—
繰延ヘッジ損失	—	—	—	—	—
評価・換算差額等合計	186	—	—	—	—
III 少数株主持分	173	—	—	—	—
純資産合計	31,172	—	—	—	—
負債及び純資産合計	100,921	—	—	—	—
(少数株主持分)					
少数株主持分	—	1,711	—	—	1,766
(資本の部)					
I 資本金	—	1,130	—	—	1,130
II 資本剰余金	—	872	—	—	872
III 利益剰余金	—	27,689	—	—	25,801
IV その他有価証券評価差額金	—	255	—	—	148
V 為替換算調整勘定	—	129	—	—	209
VI 自己株式	—	0	—	—	0
資本合計	—	30,076	—	—	28,161
負債、少数株主持分及び	—	100,693	—	—	92,100

[添付資料]

2. (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成19年4月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年4月期 第3四半期)	増 減 (△は減)		前連結会計期間 (平成18年4月期)
	金 額	金 額	金額	増減率	金 額
I 売上高	72,540	69,174	3,366	4.9	108,519
II 売上原価	60,355	57,239	3,115	5.4	90,138
売上総利益	12,185	11,934	250	2.1	18,381
III 販売費及び一般管理費	7,705	7,544	160	2.1	10,390
営業利益	4,480	4,390	90	2.0	7,990
IV 営業外収益					
1. 受取利息	2	0	1		1
2. 受取配当金	16	15	1		18
3. 連結調整勘定償却	—	—	—		13
4. その他	25	32	△7		28
営業外収益計	44	48	△3	△7.7	62
V 営業外費用					
1. 支払利息	338	275	63		364
2. 社債利息	27	29	△2		39
3. 融資手数料	80	90	△10		201
4. その他	20	24	△4		32
営業外費用計	467	420	46	11.2	638
経常利益	4,057	4,018	39	1.0	7,414
VI 特別利益					
子会社株式売却益	65	—	65	—	—
VII 特別損失	—	—	—	—	—
税金等調整前四半期 (当期)純利益	4,123	4,018	105	2.6	7,414
法人税、住民税及び事業税	1,796	1,899	△102	△5.4	3,479
法人税等調整額	△40	△17	△22	124.7	△47
少数株主損失(△損失)	11	△51	63	△123.3	△93
四半期(当期)純利益	2,355	2,187	167	7.6	4,075

[添付資料]

3. (要約) 四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期（自 平成18年5月1日 至 平成19年1月31日）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株式資本合計
平成18年4月30日 残高 (百万円)	1,130	872	27,689	△0	29,692
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当			△1,254		△1,254
四半期純利益			2,355		2,355
連結子会社の除外			18		18
株主資本以外の項目の当四半期変動額(純額)					
第3四半期中の変動額合計 (百万円)	—	—	1,119	—	1,119
平成19年1月31日 残高 (百万円)	1,130	872	28,808	△0	30,811

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
平成18年4月30日 残高 (百万円)	255	129	384	1,711	31,787
第3四半期中の変動額					
剰余金の配当					△1,254
四半期純利益					2,355
連結子会社の除外					18
株主資本以外の項目の当四半期変動額(純額)	△68	△129	△197	△1,537	△1,734
第3四半期中の変動額合計 (百万円)	△68	△129	△197	△1,537	△615
平成19年1月31日 残高 (百万円)	186	—	186	173	31,172

[添付資料]

4. (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当四半期 (平成19年4月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成18年4月期 第3四半期)	前連結会計期間 (平成18年4月期)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1. 税金等調整前四半期(当期)純利益	4,123	4,018	7,414
2. 減価償却費	354	442	577
3. 引当金の増加額	39	50	49
4. 受取利息及び受取配当金	△19	△15	△19
5. 支払利息及び社債利息	366	305	403
6. 子会社株式売却益	△65	—	—
7. 売掛債権の減少額(△増加額)	5	△34	△12
8. 商業手形の減少額(△増加額)	373	△141	△316
9. 営業貸付金及び営業未収金の減少額(△増加額)	1,199	87	△1,566
10. たな卸資産の増加額	△15,304	△18,319	△18,509
11. 前渡金の増加額	△3	△20	△65
12. 前払費用の減少額(△増加額)	212	—	△303
13. 仕入債務の増加額(△減少額)	△1,642	△243	952
14. 前受金の減少額	1,393	152	131
15. その他	△112	△380	△116
小 計	△9,078	△14,099	△11,379
16. 利息及び配当金の受取額	17	15	20
17. 利息の支払額	△355	△321	△427
18. 法人税等の支払額	△3,882	△2,393	△2,346
営業活動によるキャッシュ・フロー	△13,299	△16,798	△14,132
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1. 定期預金の預入による支出	△1,645	△1,520	△1,830
2. 定期預金の払戻による収入	1,669	1,535	1,815
4. 投資有価証券の取得による支出	△12	△293	△293
5. 有形固定資産の取得による支出	△360	△2,336	△2,398
6. 有形固定資産の売却による収入	4	—	152
7. 無形固定資産の取得による支出	△44	△7	△11
8. 連結の範囲の変更に伴う子会社株式の 取得による支出	—	△1,213	△1,213
9. 子会社の売却による収入	614	—	—
10. その他	△23	54	△27
投資活動によるキャッシュ・フロー	200	△3,783	△3,807
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1. 短期借入金の純増加額(△純減少額)	1,267	10,853	12,970
2. 長期借入れによる収入	5,398	4,250	6,329
3. 長期借入金の返済による支出	△1,977	△351	△468
4. 社債の償還による支出	△150	—	△150
5. 配当金の支払額	△1,254	△1,254	△1,254
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,283	13,497	17,427
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	3	12
V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	△9,815	△7,081	△500
VI 現金及び現金同等物の期首残高	17,031	17,531	17,531
VII 現金及び現金同等物の期末残高	7,216	10,450	17,031

[添付資料]

5. セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当第3四半期（平成19年4月期第3四半期）

(単位：百万円)

	不動産事業	リゾート事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高	71,651	493	420	72,565	△24	72,540
営業費用	66,933	951	199	68,084	△24	68,060
営業利益	4,717	△457	220	4,480	—	4,480

前第3四半期（平成18年4月期第3四半期）

(単位：百万円)

	不動産事業	リゾート事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高	67,750	1,331	107	69,188	△14	69,174
営業費用	62,965	1,743	89	64,798	△14	64,784
営業利益	4,784	△412	17	4,390	—	4,390

前連結会計期間（平成18年4月期）

(単位：百万円)

	不動産事業	リゾート事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高	106,702	1,646	192	108,541	△22	108,519
営業費用	98,146	2,228	176	100,550	△22	100,528
営業利益	8,556	△581	16	7,990	—	7,990

[所在地別セグメント情報]

当第3四半期（平成19年4月期第3四半期）

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店について該当事項がないため、記載を省略しております。

前第3四半期（平成18年4月期第3四半期）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計期間（平成18年4月期）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。